共産党大躍進 改選前8議席から 21議席

「自共対決」の足場築く

九州・沖縄ブロック 小選挙区制導入後初 3議席獲得

第47回衆院選が14日、投開票され、日本共産党は改選前の8議席から21議席へ、大躍進を果たしました。2000年の20議席を上回り、衆議院に単独で法案を提案する権利を獲得、安倍暴走政治に対し、国民的共同をさらに大きく広げ、対案を掲げて対決する足場を築きました。

志位和夫委員長は開票途中の会見で「手応えは大変熱いものがあった。選挙戦では、消費税の問題や暮らしを立て直してほしいという声や、集団的自衛権の行使容認は危ないという声などが多く寄せられた。また、安倍総理大臣は『この道しかない』と言っていたが、この道はどうも危ないぞという声も広がった。共産党が、安倍政権と正面から対決し、経済でも外交でも、国民の立場に立った対案を示すという姿勢が評価されたと思う」と述べました。

沖縄1区(小選挙区) **あかみね政賢** (写真中央)

比例九州・沖縄ブロック **田村たかあき** (写真左から3人目) **まじま省三** (写真左から4人目)

日本共産党は、九州・沖縄でも、改選前の1議席から3議席へと躍進。沖縄県では1区の日本共産党・赤嶺政賢氏をはじめ、国による名護市辺野古への新基地建設計画に反対する翁長知事与党の4人がそろって当選を決め、全4選挙区で自民前職の候補が敗れました。

比例九州・沖縄ブロックでは、いずれも新人の田村貴昭、真島省三の両氏が当選。くらしと景気、消費税、改憲策動と「戦争する国づくり」、原発再稼働、TPPなど、「暴走する安倍政権に立ち向かい、切実な九州・沖縄の声を国政に届け、国民本位の政治に変える」と強調しました。

【沖縄県で勝利した共同候補】
テルヤ寛徳(沖縄2区)
玉城デニー(沖縄3区)
ナカサト利信(沖縄4区)

日本共産党　全国の当選者

【比例当選者】

はたやま和也
(比例:北海道)

高橋ちづ子
(比例:東北)

笠井亮
(比例:東京)

宮本徹
(比例:東京)

池内さおり
(比例:東京)

塩川鉄也
(比例:北関東)

梅村さえ子
(比例:北関東)

志位和夫
(比例:南関東)

はたの君枝
(比例:南関東)

さいとう和子
(比例:南関東)

藤野やすふみ
(比例:北陸信越)

もとむら伸子
(比例:東海)

しまづ幸広
(比例:東海)

こくた恵二
(比例:近畿)

宮本たけし
(比例:近畿)

清水ただし
(比例:近畿)

堀内照文
(比例:近畿)

大平よしのぶ
(比例:中国)

田村貴昭
(比例:九州・沖縄)

まじま省三
(比例:九州・沖縄)

【小選挙区当選者】
あかみね政賢
(沖縄1区)

暴走ストップ！政治を変える
公約実現へ全力

福岡民報
2014年12月号外
◇日本共産党福岡県委員会の見解を紹介します。
◇発行/福岡民報社◇1964年12月9日第3種郵便物認可
◇〒810-0222 福岡市中央区薬院3-13-12 大場ビル3階
◇お問い合わせ℡092-411-5131(代表)

＜お問い合わせ＞日本共産党福岡県委員会
電話 092－411－5131(代)

※詳しい選挙結果は「しんぶん赤旗」をお読みください。
日刊 月3497円 / 日曜版 月823円